

## 製品安全データシート

### 【製造者情報】

会社名 アイリスオーヤマ株式会社  
住所 宮城県角田市小坂上小坂1番  
担当部門 品質管理部  
TEL 0224-68-3445 FAX 0224-67-1031  
作成日 2021年8月17日  
改訂日

### 【製品名】

リンサークリーナー専用 洗浄液 RNSE 460

### 【危険有害性の要約】

分類の名称: 分類基準に該当しない

危険性: 分類基準に該当しない

有害性: 分類基準に該当しない

環境影響: 分類基準に該当しない

### 【組成及び成分情報】

単一製品・混合物の区別: 混合物

成分及び含有量: 特殊電解アルカリイオン水 >99%

炭酸カリウム <1%

化審法番号: 非開示

CAS-No.: 非開示

国連番号: 非開示

国連分類: 非開示

### 【応急措置】

吸引した場合: 被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。  
呼吸 をしていて嘔吐がある場合は、頭を横向きにする。  
気分が悪い時は、医師に連絡する。  
意識のない被災者には何も飲み物を与えてはならない。  
汚染された衣類や保護具を取り除く。

皮膚に付着した場合: 直ちに、汚染された衣類をすべて取り除き、多量の水と石鹼で洗う。  
外観に変化が見られたり痛みが続いたりする場合は、  
直ちに医師の診断、手当てを受ける。

眼に入った場合: 清浄な水で最低 15 分間眼を洗浄する。コンタクトレンズを着用していて  
容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続ける。  
洗浄の際は、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたのすみずみまで  
水がよく行きわたるように洗浄する。  
洗浄後、直ちに医師の診断、手当てを受ける。

## 製品安全データシート

飲み込んだ場合： 直ちに水で口の中を洗浄し、医師の診断、手当てを受ける。  
無理に吐かせない。  
意識のない被災者には何も飲み物を与えてはならない。  
子供などが飲み込んだ懸念がある場合、直ちに医師の診断、手当てを受ける。

急性症状及び遅発性症状の  
最も重要な徴候症状：

特になし

応急措置をする者の保護： 救助者が有害物質に触れないよう手袋やマスクなど、適切な保護具を使用する。

医師に対する特別な注意事項： 特になし

### 【火災時の措置】

消火剤： 粉末消火剤、二酸化炭素、砂、霧状水、耐アルコール性消火剤  
使ってはならない消火剤： 棒状注水  
火災時の特有の危険有害性： 燃焼ガスには、一酸化炭素等の他、窒素酸化物系のガス等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する。  
特有の消火方法： 消火作業は、可能な限り風上から行う。  
関係者以外は安全な場所に退去させる。  
危険でなければ火災区域から容器を移動する。  
移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却すること。  
消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却すること。  
消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。  
消火を行う者の保護： 消火作業の際は適切な保護具（耐熱着衣、呼吸保護マスク）を着用すること。  
消火作業は風上から行い、有毒なガスの吸入を避ける。  
必要に応じて呼吸保護具を着用する。

### 【漏出時の措置】

人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置： 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。  
作業の際には適切な保護具（手袋・保護マスク・エプロン・ゴーグル等）を着用すること。  
風上から作業し、風下の人を退避させる。  
着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。  
こぼれた場所は滑りやすい為注意する。  
環境に対する注意事項：  
封じ込め及び  
浄化の方法及び機材： 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさせないように注意する。  
少量の場合、おがくず・ウエス等を用いて吸着させ、空容器に回収する。  
多量の場合、土砂・土のうで流出防止後、空容器に回収する。  
付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置する。  
二次災害の防止策： 漏出時は速やかに関係機関に通報する。  
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。  
付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。  
火災を発生しない安全な用具を使用する。

### 【取扱い及び保管上の注意】

取扱い（技術的対策、  
安全取扱注意事項、接触回避）： 製品記載の使用上の注意を良く読み、用途以外に使用しないこと。  
使用前に取扱説明書を入手すること。  
全ての注意書きを読み、理解するまで取り扱わないこと。  
粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
換気の良い場所で使用すること。  
ばく露防止の為に適切な保護具（手袋・保護マスク・エプロン・ゴーグル等）を着用すること。

## 製品安全データシート

保管(安全な保管条件):

取り扱い中は、飲食・喫煙を行ってはならない。  
取り扱い後はよく手を洗うこと。  
容器は密栓し、直射日光の当たる場所や高温になるところを避け、  
風通しの良い冷暗所で保管すること。  
施錠して保管すること。

保管(安全な容器包装材料):

特になし

### 【暴露防止及び保護措置】

設備対策:

蒸気または煙やミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。  
屋内は全体に換気を行うこと。  
換気の悪い場所及び蒸気が発生の多い場所には局所排気装置を設けること。

管理濃度及び許容濃度:

設定なし

呼吸用保護具:

必要に応じて防毒マスク(有機ガス用)を使用する。

手の保護具:

必要に応じて保護手袋を使用する。

目の保護具:

必要に応じて保護眼鏡を使用する。

皮膚及び身体の保護具:

必要に応じて保護衣、保護前掛け等を使用する。

### 【物理的及び化学的性質】

物理状態:

液体

色:

無色透明

臭い:

無臭

融点/凝固点:

データなし

沸点、初留点及び沸騰範囲:

100℃

可燃性:

データなし

爆発範囲 上限:

データなし

爆発範囲 下限:

データなし

引火点:

データなし

自然発火点:

データなし

分解温度:

データなし

pH:

13.2±0.5

動粘性率:

データなし

溶解度:

可溶

n-オクタール/水分配係数:

データなし

蒸気圧:

データなし

密度及び/又は相対密度:

1.00±0.05

相対ガス密度:

データなし

粒子特性:

データなし

### 【安定性及び反応性】

反応性:

データなし

化学的安定性:

通常条件では安定

危険有害反応可能性:

データなし

避けるべき条件:

熱・熱源・裸火

混触危険性物質:

強酸化剤、強酸、強塩基

危険有害な分解生成物:

データなし

その他:

データなし

### 【有害性情報】

製品全体としての有害性情報

記載の無いものは、GHS分類でカットオフ値以下であるもの、知見なし、あるいはデータなしの成分

急性毒性:

Sprague dawley 系ラットを用いた単回経口投与毒性における  
致死量は 20ml/kg を上回る。(試験機関:財団法人 食品薬品安全センター)

皮膚腐食性/刺激性:

短時間では腐食性なし

日本白色種雄ウサギ (Kbs Jw) の背部皮膚(擦過傷皮膚および非擦過傷皮膚)に

## 製品安全データシート

眼に対する重篤な損傷性： ／眼刺激性 呼吸器感作性又は皮膚感作性： 生殖細胞変異原性： 発がん性： 生殖毒性： 特定標的臓器毒性： (単回ばく露) 特定標的臓器毒性： (反復ばく露) 誤えん有害性：	おける皮膚一次刺激性指数は0で無刺激物と判定された。 (試験機関:財団法人 食品薬品安全センター) アルカリ性のため、眼に対して刺激性がある。 データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし データなし
---	---

<b>【環境衛生情報】</b> 製品全体としての有害性情報 記載の無いものは、GHS分類でカットオフ値以下であるもの、知見なし、あるいはデータなしの成分	
水生環境有害性 短期(急性): 水性環境有害性 長期(慢性): 残留性・分解性: 生態蓄積性: 土壌中の移動性: オゾン層への有害性:	データなし データなし データなし データなし データなし データなし

<b>【廃棄上の注意】</b> 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。		
<b>【輸送上の注意】</b>		
国際規制  国内規制  混載禁止	国連番号・国連名 国連分類(クラス) 容器等級 容器イエローカードカード 積載方法  輸送の特定の安全対策及び条件 火気厳禁 水漏れ厳禁 横積み厳禁 容器は転倒、転落、衝撃などを避けること。 容器は温度の上昇を防止すること 火気の使用を禁止すること 該当法令に従い、包装、表示、輸送を行う。	非該当 非該当 非該当 非該当 運搬時の積み重ね高さは3m以下 特になし

<b>【適用法令】</b>		
労働安全衛生法 通知対象物 表示対象物  消防法 船舶安全法 航空法	非該当 非該当 非危険物 非該当 非該当	

## 製品安全データシート

### 【その他の情報】

#### 参考文献

- GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル作業場内の表示及び安全データシート(SDS) JIS Z 7253(2019)
- GHS 分類結果データベース(独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ)
- JCDB 化学品法規制チェックシステム
- J CHECK ホームページ(独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ)
- 産業中毒便覧 (医歯薬出版株式会社)
- 危険物船舶運送及び貯蔵規則 (海文堂)

### ※注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者はこれを参考として自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。  
従って、本データシートそのものは安全の保証書ではありません。